

知財を積極的に活用し、事業・技術改良の方向性を検討

会社名 ナチュラルブレスト株式会社
 所在地 福岡県福岡市博多区住吉3-1-18 507
 従業員 10名
 資本金 500万円
 売上高 4,000万円
 業種 つけ義乳首、つけ義乳房、人体パーツの製造販売、輸出



支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- 当社が開発した精巧な人工乳房や人工乳首を、国内外で必要としている人たちに広めていきたい。
- 当社の商品を広めるにあたり、取得した知的財産権を活用していきたい。

支援を受けてできるようになったこと

After

- 特許調査を行い、事業・技術改良の方向性を検討した上で、登録商標の見直し、改良技術に関する特許出願を行った。
- ビジネスモデルを整理・検討し、海外展開に注力する方向性を定めることができた。

今後の事業展開の展望

Future

- 今後もINPIT海外知的財産プロデューサーの支援を受けながら、アジアを中心とした海外で当社商品を広めていく。
- 海外の知財に対しても積極的に投資し整備していく。

重点支援を受けた事業や商材



当社の主な商品は、乳がんで失った胸を取り戻すために開発された貼り付けタイプの人工乳房である。

当社の人工乳房は、可能な限り元の体を再現することをテーマに、再建手術をしなくても、これで気持ちも見たいも十分にOKと言える商品を目指して作られている。

3つの特許取得済み、さらに日本で唯一、米国FDAの医療機器として登録済みの安全性が担保された商品である。



重点支援を実施するにあたって整理した課題

取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
ブランディング戦略	デザインシンキングを取り入れ、顧客のニーズをより深く理解する必要がある。 当社の看板等を出せない代理店サロンの管理を含めたブランディングを検討する必要がある。
マーケティング戦略	インターネットによる告知のみでは顧客に届いていない(認知されていない)現実からどのような対策が考えられるか検討する必要がある。
技術開発戦略と知財戦略	着脱容易な粘着層「GEL FIT」をさらに進化させ、競合他社と差別化を図る必要がある。 商標「GEL FIT」の指定商品を再検討する必要がある。
事業戦略・アクションプラン	上記ブランディング、マーケティング、開発戦略等を考慮した上での事業戦略の立案とアクションプランの作成が必要である。



重点支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと

支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
ブランディング戦略	<ul style="list-style-type: none"> デザイン、デザイン経営、ブランディングについて体系的な理解を深め、顧客目線での情報収集について議論を行った。 	デザイン経営専門家 弁理士
マーケティング戦略	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルを確認し、課題認識を共有した上で、代理店の活用や顧客目線でのホームページの重要性について議論し、ホームページの改善を進めた。 	中小企業診断士 WEBデザイナー
技術開発戦略と知財戦略	<ul style="list-style-type: none"> 特許調査を実施し、今後の事業や技術改良の方向性を検討した上で、取得済み権利の見直し、今後行うべき国内外の出願について検討・対応した。海外の知財状況も分かり、積極的に外国出願に投資する判断もできた。 	弁理士
事業戦略・アクションプラン	<ul style="list-style-type: none"> 支援を受けて、国内市場よりも海外展開に注力する方向性に定めることができた。 海外の契約における留意点を理解することができた。 	弁理士 海外知財PD

支援チーム紹介

リーダー専門家:弁理士 羽立幸司

活用専門家:弁理士、中小企業診断士、デザイン経営専門家、WEBデザイナー、海外知財PD

知財総合支援窓口担当者:福岡県知財総合支援窓口 露木智子

PO(プログラムオフィサー):中泰広